

地域おこし協力隊通信 Vol.1

山口県岩国市地域おこし協力隊
美川地域担当 石原 由美子

岩国市地域おこし協力隊として、美川町に来て間もなく3ヶ月になります。

私の地域おこし協力隊のミッションの一つに、「木工の魅力を広める」というものがあります。

もう少し先になりますが、ワークショップを開き、木工体験を通じて木工を身近に感じていただければ、と思っています。

現在は美川木工(株)さんにお世話になりながら、木工の知識と技術を習得中です。この通信を通じて、その様子を紹介していきたいと思っています。



早速ですが、これは岩国寿司の寿司箱を製作中です。美川木工(株)さんでは、3合、5合、1升、2升の4種類があり、今回は3合と5合を製作しています。

近年、核家族が増えているため、小さめの寿司箱を求められる方が多いようです。ヒノキの寿司箱もありますが、美川木工(株)さんでは朴木（ほうのき）のみで製作しているそうです。



もう一つ取り組んでいるのは、ヒノキのテーブルと椅子のセットです。山口県産木材でもあるヒノキを使用し、建築としてのイメージが強いヒノキですが、家具作りにも適しています。



ヒノキは軽く、淡い優しい色味で、部屋の中が明るくなると思います。このヒノキのテーブルセットで食卓を囲み、楽しい一時を過ごしていただけると幸いです。

